

航空路管制卓システム (IECS) の概要について

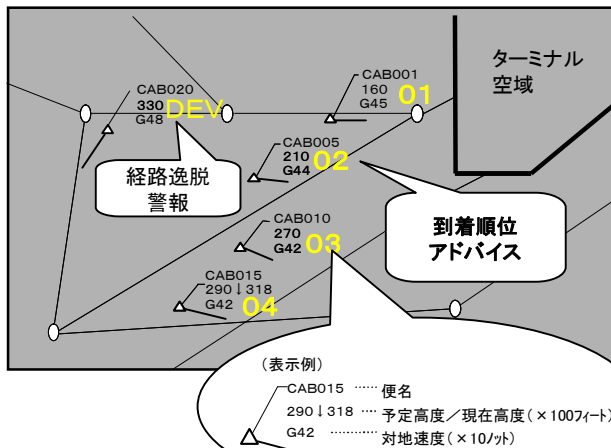
参考資料

IECS導入による管制処理能力の向上

システム間を連携し、最適な(HMI)ヒューマンマシン・インターフェースの提供、多様な管制支援機能の提供により、航空管制官のワークロードを軽減し、管制処理能力を向上。

管制支援機能の例

到着順位支援、経路逸脱警報等の提供により、管制官を支援



【現行管制システム】

到着順位等は、管制官の経験と技術により設定

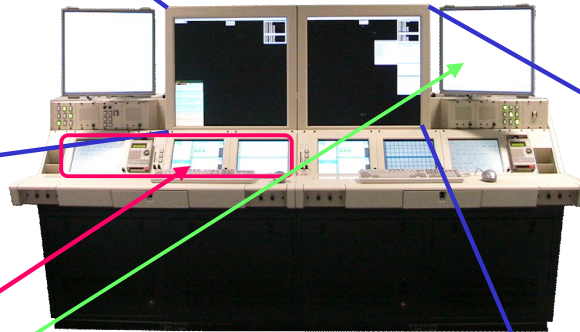
航空機毎の飛行計画等が記載された運航票(紙)の配置、並び替え、指示事項の記録は管制官が手作業で実施



航空路管制卓システム(IECS)

運航票の電子表示化

航空機毎の飛行計画等が記載された運航票の配布作業及びデータ更新の自動化



タッチパネルと補助画面

無線通信及び専用電話はタッチパネルにより操作性が大幅に向上
補助画面には気象等業務に必要な情報を重ねて表示が可能

